

# 和に結ぶ

平成31年1月31日 発行責任者 校長 佐藤和子



かしこく やさしく たくましく

どんなに寒くても、やっぱり雪遊びは大好き。力を合わせて、みんなで大きな雪だるまを作りました。

## 3学期も 前半ば...

## 春に向かって 力を蓄えるとき

1月20日に大寒を迎え、今が1年間で最も寒さが厳しい時です。今年の冬は例年に比べ降雪が少ないものの、やはり厳しい寒さの毎日が続いています。冬の間、草木は大きく枝葉を伸ばすことはありませんが、地下にしっかり根を張り、春に向かってじっくり力を蓄えています。春の花の代表ともいえる桜やチューリップも、寒さを過ごすからこそ美しい花を咲かせるのだそうです。さて、あらいつ子たちは……。1年のまとめの3学期が始まって、早くも1か月が過ぎました。どの学年も1年間の学習のまとめをして力を蓄えるとともに、新しい学年に向かって準備を始めています。3学期の生活を充実させるからこそ、やがて迎える新学年でも生き生きと活躍することができることでしょう。

大切な3学期を毎日健康に過ごすことができるように、一人一人が自分自身の健康管理をしっかり行ってほしいと願っています。ご家庭の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



ニュース等でインフルエンザの猛威が全国的に広がっていることが伝えられています。荒井小学校でも3学期の始めから流行が始まり、1月下旬に3年生、続いて2年生が感染拡大予防のために学年閉鎖の措置をとりました。急な決定でしたが、保護者の皆様にご理解とご協力をいただきましたことに改めて感謝いたします。

2月を迎えますが、インフルエンザ感染はまだまだ油断できません。日ごろから栄養と休養を十分にとり体力をつけて、抵抗力を高めることで感染しにくい体づくりに努めていくことが大切です。ウイルスは低温低湿を好むため室内の適度な温度と湿度を保つことと定期的に換気することも大切です。また、多くの人が集まる場所は感染の恐れがありますので、必要のない外出を控えることも大切です。もちろん、外出後は丁寧な手洗いとうがいでの感染を予防してください。もし、体調が悪い場合には無理をして登校することなく、早めに医療機関を受診してください。インフルエンザと診断された場合は、医師の診断に従ってご家庭で安静に過ごしてください。なお、解熱後2日間はインフルエンザウイルスがまだ活動状態にあり、他の人に感染する恐れがあります。登校のタイミングについても、医師の指示に従うようお願いいたします。

※ 今後も、感染拡大予防のため学級閉鎖の措置をとる場合があります。また、予定していた行事を延期したり中止したりする場合があります。いずれも急な決定になりますが、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## およそ半世紀前の荒井小学校



昭和47年秋



昭和47年秋

昭和50年度本校卒業生の板東様より、懐かしい写真を頂戴しました。「写真に写る校舎・体育館・プールなど、全て今はなく、校門は裏に移設され、校門外の田んぼも今は広いグラウンドになり忠魂碑も移設されていますが、実に懐かしい思い出の場であります。(お手紙より引用)」

当時の様子を覚えていらっしゃる方がおいでのことと存じます。ぜひ現在のあらいつ子、そして私ども職員にお話をお聞かせください。

※写真は校長室前廊下に掲示しています。